

第17回 公共事業における景観形成実務研修会（ハイブリッド方式） 実施要領

本研修は、集合研修とオンライン研修を併用したハイブリッド方式で実施する研修です。

- ①集合研修（講義、現地研修）
- ②オンライン研修（講義のみ）

- 目的： 沖縄県内の公共事業における景観形成に関する取り組み事例を参考に、良好な景観形成において公共事業の果たす役割が重要であることを認識し、景観の保全・創出に関する知識を習得することを目的とする。
- 主催： 公益財団法人沖縄県建設技術センター、沖縄県土木建築部
- 開催日： 令和7年2月13日(木) 9:30～16:50（受付9:10）
- 会場： 沖縄県立博物館・美術館（講堂）、現場

■ 研修内容： 講 義

- 沖縄県の景観施策の取組 (9:40～10:00)
沖縄県土木建築部 都市計画・モノレール課 景観形成班 主任技師 金城 賢作
- 勝連城跡 あまわりパーク「事例紹介」 (10:00～10:30)
うるま市企画部プロジェクト推進2課 主幹 久高 唯樹
- 公共空間・土木施設の景観向上について (10:30～11:30)
東京工業大学(現, 東京科学大学) 名誉教授 齋藤 潮

現地研修

- 安仁屋(アンナ)橋および普天間門前広場 (13:00～13:50)
- 勝連城跡 あまわりパーク (14:50～15:50)

※現地研修は、大型バスでの移動となります。所定のバス乗り場に集合して下さい。
なお、定刻出発となりますので、集合時間には遅れないようお願い致します。

- 対象者： 県・市町村職員、建設コンサルタント職員等
- 定員： ①集合研修（講義、現地研修） 60名
②オンライン研修（講義のみ） 60名
- 参加料： 無料
- 申込方法： 下記「申込フォーム」よりお申込みをお願いします。

【申込フォーム URL】 <https://forms.office.com/r/qQKRfCJBi>

【申込フォーム QR コード】



※申込後、参加が出来なくなった場合は事前に
TEL または Mail にて連絡をお願いします。

- 申込期限： 令和7年2月6日(木) ※定員に達し次第締め切り致します。
- テキスト： 研修会で使用するテキストは、事前にお送りする URL より各自ダウンロードしてください。当日は資料の配付をいたしませんのでご注意ください。
- その他： 本研修会は、CPD（JCCA）（沖縄県建築士会）の認定プログラムに申請予定です。
※なお、単位数は集合研修とオンライン研修で異なりますのでご了承ください。

【担当】 総務班 研修担当 新里、本田、町田 TEL (098) 832-8442
Mail noriko_kinjo@okinawa-ctc.or.jp